

GitHub 作業(夜間カレッジ生用)

カレッジPCでは、いずれのコマンドも、以下のディレクトリ（フォルダ）に移動してから実行します。

C:¥Users¥testuser¥Desktop¥workspace¥workspace-自分の苗字¥test
(自分のローカルリポジトリ)

※コマンドプロンプトでディレクトリ(フォルダ)を移動するには「cd」コマンドを使います。

(例)C:¥Users¥testuser から上記の場所に移動する時は以下の通り入力

⇒cd Desktop¥workspace¥workspace-自分の苗字¥test

※個人(プライベート)PC上でGitを使うには、まずGitをインストールし、最初に1度 **git clone** でローカルリポジトリ(test フォルダ)を作成してから作業を行います

＜マイドライブ:【7 - Git&Github】「Git 初期設定(自宅用)」フォルダ内資料、および「git&GitHub 2 時間目」参照＞。

【前準備】Git と GitHub を連携させる

※個人(プライベート)PCでは一度だけ行えばいい処理ですが、カレッジPCの場合、他の人が同じ処理を行った後は再度行う必要があります。

- git config user.name "GitHub の自分のアカウント名"
- git config user.email "GitHub に登録したメールアドレス"

【リモートリポジトリへの反映】

1. まずリモートリポジトリの内容をローカルリポジトリに反映させる

●git pull

直近に自分が push を行った以降にリモートリポジトリの内容に変更があった場合(※)に、その変更がローカルリポジトリに反映されます。

(※例)他の PC からgit pushした場合／チームで共同のリモートリポジトリを使っている場合 など

2. その後ローカルリポジトリの内容をローカルリポジトリに反映させる

- git add --all
- git commit -m "コメント"
- git push

この後、ブラウザでGitHubの自分のtestリポジトリ内を表示し、ローカルリポジトリの内容が反映されていることを確認します。

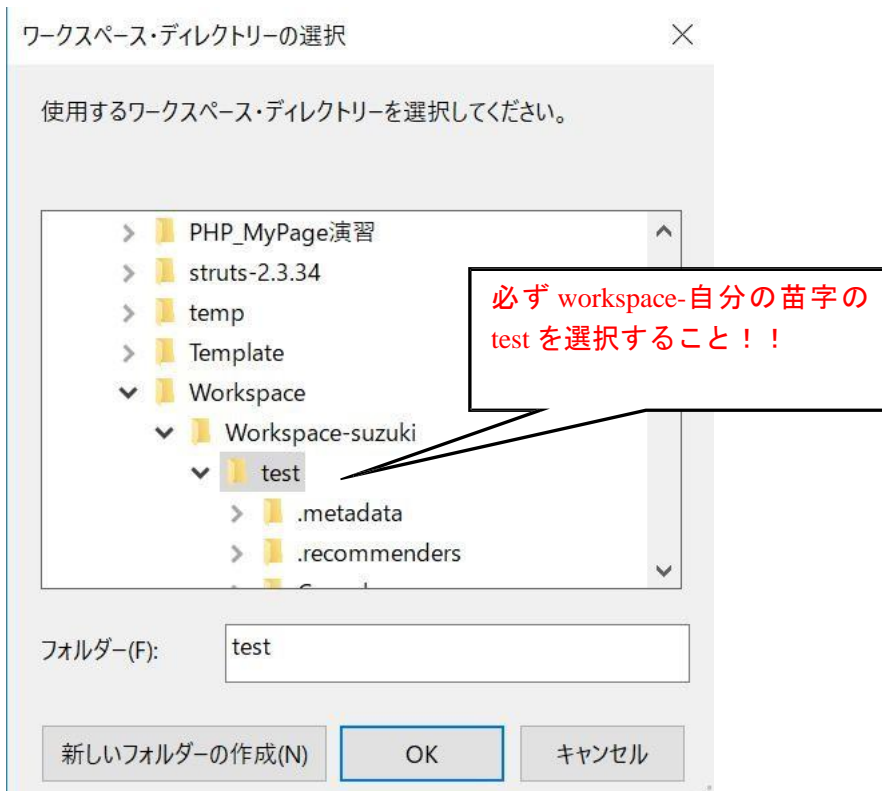
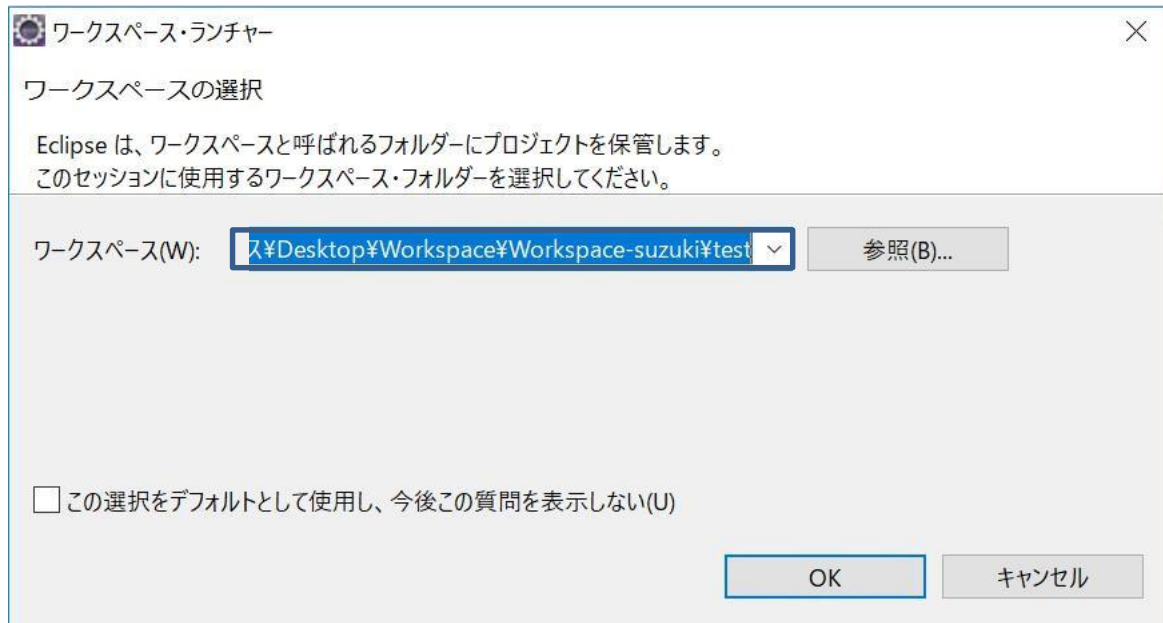
(ブラウザの「更新」ボタンをクリックするか[F5]キーを押すと、最新の内容を表示できます)

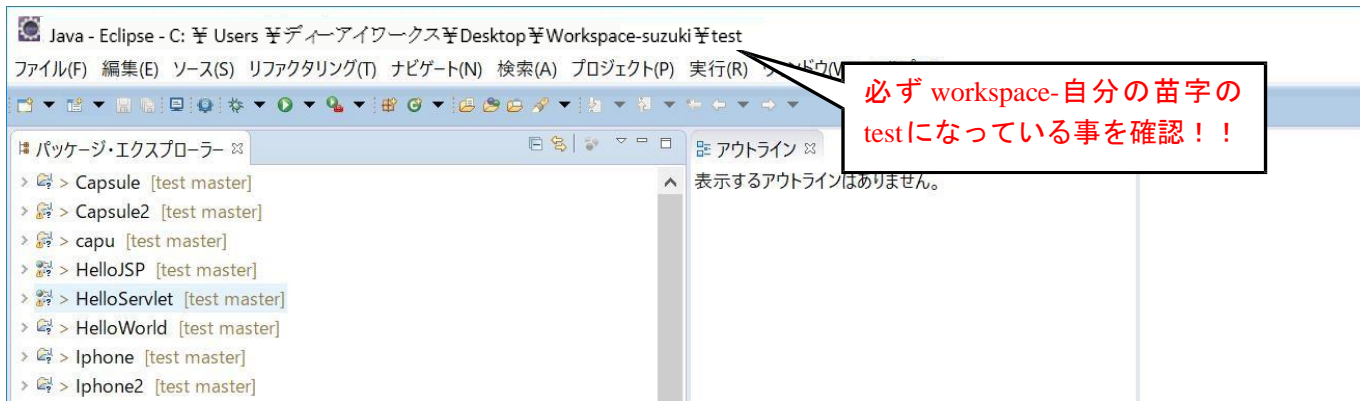
Javaを受講するにあたって必ずやること

①git clone をして自分の workspace-苗字を反映させる

②Eclipse を起動させて、ワークスペースの選択の画面が出てきたら、参照→workspace-苗字→test フォルダを選択してOK をクリック

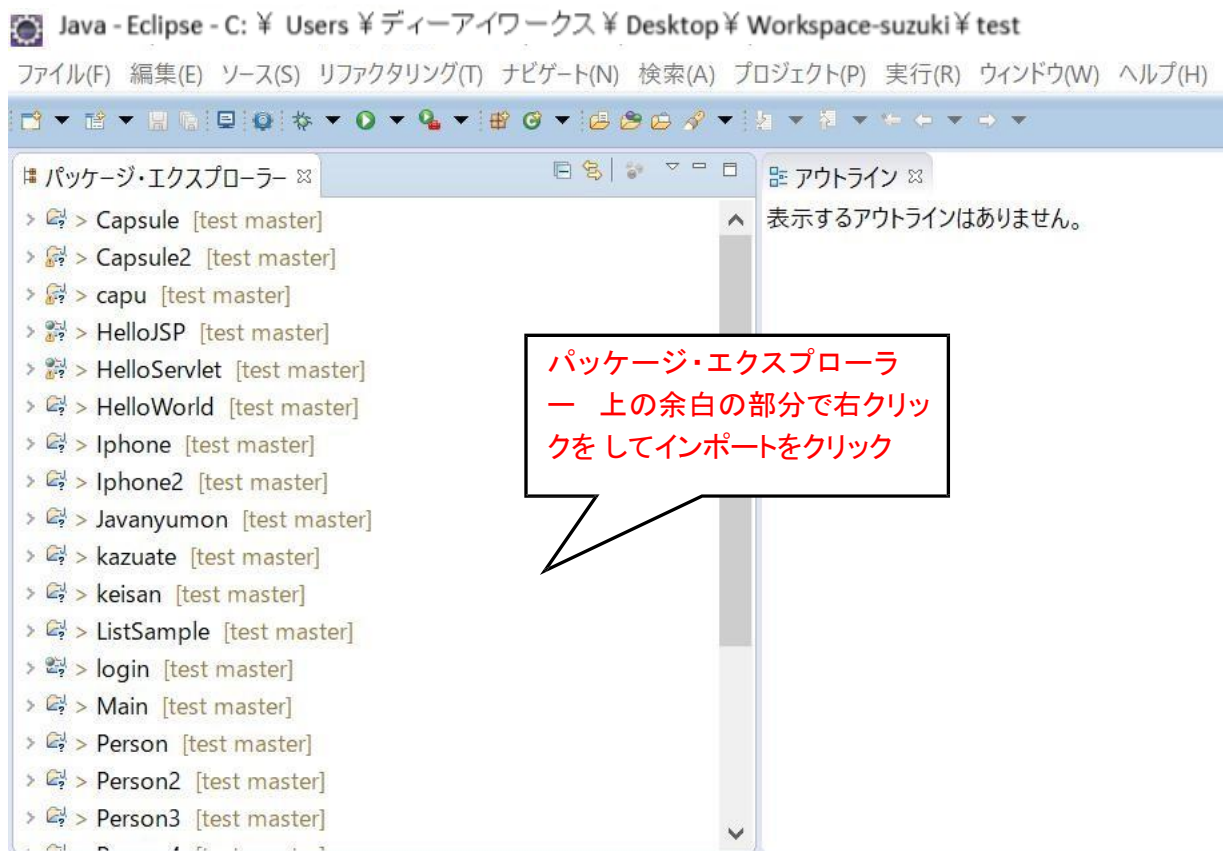
ワークスペースの選択が表示されなければ、そのままeclipse を起動して左上のファイルタブ→ワークスペースの切り替え→その他をクリックすれば下の画面が表示されます。





もしもなっていなかった場合、ファイルタブ→ワークスペースの切り替え → その他をクリックして、もう一度選び直すこと。

③git clone をした中身を eclipse 上に反映させるためにインポートをする



インポート

選択

アーカイブ・ファイルまたはディレクトリーから新規プロジェクトを作成します。

インポート・ソースの選択(S):

フィルター入力

一般

- アーカイブ・ファイル
- ファイル・システム
- ワーキング・セット
- 既存プロジェクトをワークスペースへ
- 設定

一般フォルダーの中の既存プロジェクトをワークスペースへを選択して次へをクリック

- EJB
- Git
- Gradle
- Java EE



< 戻る(B)

次へ(N) >

完了(F)

キャンセル

インポート

プロジェクトのインポート

いくつかのプロジェクトは、ワークスペース・ディレクトリーにすでに存在するため、インポートできません

ルート・ディレクトリーの選択(T):

C:\Users\ユーザー\Desktop\Workspace\Work

参照(R)...

①ルート・ディレクトリーの選択の中から参照をクリックして workspace-苗字-test を選択してok をクリック

アーカイブ・ファイルの選択(A):

参照(R)...

プロジェクト(P):

- ☒ Capsule(C:\Users\ユーザー\Desktop\Workspace\Workspace-suzuki)
- ☒ Capsule 2(C:\Users\ユーザー\Desktop\Workspace\Workspace-suzuki)
- ☒ capu(C:\Users\ユーザー\Desktop\Workspace\Workspace-suzuki)
- ☒ HelloJSP(C:\Users\ユーザー\Desktop\Workspace\Workspace-suzuki)
- ☒ HelloServlet(C:\Users\ユーザー\Desktop\Workspace\Workspace-suzuki)
- ☒ HelloWorld(C:\Users\ユーザー\Desktop\Workspace\Workspace-suzuki)
- ☒ Iphone(C:\Users\ユーザー\Desktop\Workspace\Workspace-suzuki)
- ☒ Iphone2(C:\Users\ユーザー\Desktop\Workspace\Workspace-suzuki)
- ☒ Javanyumon(C:\Users\ユーザー\Desktop\Workspace\Workspace-suzuki)

すべて選択(S)

選択をすべて解除(D)

リフレッシュ(E)

②自分が作成したプロジェクトが出てくるので、必要なプロジェクトを選択をして完了をクリック

オプション

- ☐ ネストされたプロジェクトの検索(H)
- ☐ プロジェクトをワークスペースにコピー(C)
- ☐ すでにワークスペースに存在するプロジェクトを隠す(I)

ワーキング・セット

- ☐ ワーキング・セットにプロジェクトを追加(T)

ワーキング・セット(O):

選択(E)...



< 戻る(B)

次へ(N) >

完了(F)

キャンセル

この操作をしないでやってしまうと、違う方の workspace をいじってしまうので、夜間の方は毎回パソコンが違うと思いますのでこの作業を必ずして下さい。

【インポートしたプロジェクトのビルド・パスの設定】

＜マイドライブ:環境構築フォルダ→eclipse フォルダ内の

eclipse にプロジェクトをよみこむ方法:

3 インポートしたプロジェクトを WEB プロジェクトとしてeclipse 上に反映させる参照＞。

【補足】.gitignore の設定

※.gitignore は Git リポジトリにおいて、意図的に追跡対象から外したい(無視したい)ファイルを設定するためのファイルです。

※一度設定をすればよいので clone をした場合のみ行ってください。

1. .gitignore に「**.metadata**」を記述する
.metadata は eclipse の設定ファイルです。PC が変わってしまうと設定も変わってしまうため、Git のリポジトリでは管理しないように設定します。
2. ローカルリポジトリの内容をローカルリポジトリに反映させる
 - **git add --all**
 - **git commit -m "コメント"**
 - **git push**